【多田院地区】　登下校時の見守り活動報告

令和３年・下半期～令和４年・上半期にいただいた活動報告を掲載しています。

＜北門前＞

・登校時、いつも門の前に２０人くらいの子がいて危ない。道を覗きながら友達を待っているようで、次々に登校班が到着するのに、門の入り口に溢れかえっていることが多いです。特に雨の日は傘も入り混じって危険だと思います。

＜多田神社裏、三叉路＞

・「お帰り」と声を掛けたら「ただいま～」と返事をしてくれたり、頭を下げてくれたり子どもたちがしてくれたので、うれしく思いました。

・坂の下から上がってくる車と降りる車がちょうど曲がろうとしている時に、道がとても狭いので、歩いていたら危ないなと思いました。

・暑い中、楽しそうに帰ってくる姿は微笑ましいですが、後ろから車が来ていたりしてもお話に夢中で気付いていないので危なっかしく思いました。

・１人で帰ってくる子供が多かった。みんな元気にあいさつしてくれたので嬉しかった。

・グランドメゾン近くの「防水すいそう」で低学年位の子供達が柵にのぼっていたので危ないと感じました。

＜学校までの付き添い＞

・登校班場所から学校まで付いて歩いたのですが、途中の道で地域の方達も見守りの声掛けをしてくれていたので、とても有難いことだなと思いました。

＜学校～上垣内公園＞

・参観後だったので周りの保護者の方の声掛けなどで車に気付いたり、たくさんの親御さんの見守りがあり良かったなと思いました。

☆校外児童会での注意喚起に役立たせていただきます。ご意見・感想ありがとうございました。